ベトレヘムの園病院　QI（クオリティ インディケーター）

（2021年1月28日更新）

領域	評価区分	項目	指標名	算出方法・時期			2020年12月実績	
看護・介護	アウトカム評価	1	看取り患者の個室対応実績 （個室での看取り環境を提供出来た割合　%）	（計算方法）	分子	【個室での看取り環境を提供出来た患者数】	100.0	%
					分母	【すべての看取り患者数】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		看取りの時期を控えた患者さんとご家族に、ゆとりある個室環境を提供出来る体制を整えております		
看護・介護	アウトカム評価	2	平均在院日数 （日）	（計算方法）	分子	【調査月含む3ヶ月間の延べ入院患者数】	372.7	日
					分母	【（新入院患者数＋退院患者数）÷2】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		患者さんの入院期間は、近年減少傾向にあります　当院は療養型病院として、重症者も含めた幅広い層の患者を受け入れております		
看護・介護	アウトカム評価	3	褥瘡転帰（軽快及び治癒）率 A)軽快または治癒した比率（%）	（計算方法）	分子	【調査月に褥瘡が軽快または治癒した患者数】	0.0	%
					分母	【調査月に褥瘡を有していた患者数】 （入院時＋入院後の発生の合計数）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		入院前に褥瘡を有する患者さんにも、きめ細やかなケア（体位交換・入浴等の保清）により、褥瘡を軽快・治癒させることに力を注いでおります		
看護・介護	アウトカム評価	4	褥瘡の保有率 B)褥瘡保有者の比率（%）	（計算方法）	分子	【入院時または入院後に褥瘡が発生した患者数＜d2以上＞】（※別部位は「1」として計測）	3.3	%
					分母	【調査月の 新規入院患者数＋前月最終在院患者数】（※24時現在）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		入院前に褥瘡を有する患者さんを含め、きめ細やかなケア（体位交換・入浴等の保清）により、褥瘡患者数を減らす努力を重ねております		
看護・介護	アウトカム評価	5	褥瘡新規発生率 C)d2以上発生率（%）	（計算方法）	分子	【入院後に新規に発生した褥瘡の数 ＜d2以上＞】（※別部位は「1」として計測）	0.0	%
					分母	【調査月の 新規入院患者数＋前月最終在院患者数】（※24時現在）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		きめ細やかな患者ケア（体位交換・入浴等の保清）により、褥瘡の新規発生や悪化を防止することに力を注いでおります		
看護・介護（医療安全）	アウトカム評価	6	入院患者の転倒・転落発生率 A)全転倒・転落発生率（%）	（計算方法）	分子	【入院患者の転倒・転落件数】	0.04	%
					分母	【調査月の入院患者延べ数】 （※24時在院患者＋退院患者数の合計）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		離床センサーの活用や適切な間隔の訪室により、患者さんの転倒・転落リスクを最小限に抑えております		
看護・介護（医療安全）	アウトカム評価	7	病棟における薬剤関連事象発生率 （%）	（計算方法）	分子	【薬剤投与間違い、注射投与間違い件数】	0.4	%
					分母	【調査月の入院患者延べ数】 （※24時在院患者＋退院患者数の合計）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		療養型病床では珍しい病棟薬剤師を配置し、患者の服薬管理を実施　医師・薬剤師・看護師の強固な連携による安全管理を実現しております		
看護・介護（感染管理）	プロセス評価	8	尿道カテーテルの留置率 （%）	（計算方法）	分子	【調査月１日の0時時点で尿道留置カテーテルを使用していた入院患者数】	12.0	%
					分母	【調査月の１日の0時時点に在院していた入院患者数】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		患者の重症度の増加、一般病床からの早期受入れにより増加傾向にある尿道カテーテル留置患者の早期抜去に取組んでおります		
看護・介護（感染管理）	アウトカム評価	9	尿道カテーテルの抜去率 （%）	（計算方法）	分子	【調査月の尿道カテーテル抜去患者数】（※退院患者含む）	8.0	%
					分母	【調査月の留置カテーテル患者数】 （※24時在院患者＋退院患者数の合計）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		急性期病院からの転院ケースは、尿道カテーテルを留置している割合が多い為、留置の必要性を常に検討し、早期抜去に取組んでおります		
看護・介護（医療安全）	アウトカム評価	10	病棟におけるチューブ関連事象発生率 （%）	（計算方法）	分子	【調査月の酸素流量間違い、確認不足の件数】	20.0	%
					分母	【調査月の一日時点での酸素吸入入院患者数】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		入院患者の重症化が進み、酸素吸入の必要性が増している。生活の場である病棟は離床の機会も多い。ダブルチェック等コミュニケーションを強化し、安全管理に取り組んでいます		

ベトレヘムの園病院　QI（クオリティ インディケーター）

（2021年1月28日更新）

領域	評価区分	項目	指標名	算出方法・時期			2020年12月実績	
看護・介護	プロセス評価	11	身体抑制 A)医療保険適用病床における身体抑制患者の１人当たり抑制日数（日）	（計算方法）	分子	【調査月の身体抑制を実施した延べ日数】	25.4	日
					分母	【調査月の身体抑制を実施した実患者数】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		抑制による苦痛の期間を少しでも減らせるよう、多職種で綿密な協議と努力を重ねております		
看護・介護	プロセス評価	12	身体抑制 B)医療保険適用病床における抑制割合（%）	（計算方法）	分子	【調査月の身体抑制を実施した延べ日数】	11.7	%
					分母	【調査月の入院患者延べ数】（※退院患者延べ数を含む）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		多職種でアイデアを出し合い、少しずつ改善へ「トライする」ことで、拘束ゼロの為に「出来ること」を増やしています		
看護・介護	アウトカム評価	13	身体抑制 C)身体抑制の改善比率（%）	（計算方法）	分子	【調査月に身体抑制を解除または拘束時間を減少させることができた患者数】	23.1	%
					分母	【調査月の身体拘束患者数】（※退院患者数を含む）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		身体拘束の解除、減少の為のきめ細やかな評価の実施で、拘束ゼロに向けた取組を継続しています		
チーム医療	プロセス評価	14	ケアカンファレンス実施割合（%）	（計算方法）	分子	【調査月の在院患者のうち、1回以上医師・看護師・コメディカルによるカンファレンス記録のある患者数】	76.8	%
					分母	【調査月の在院患者数】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		毎週のケアカンファレンスを通じて、多職種協働による質の高い医療・介護の提供に尽力しております		
チーム医療	アウトカム評価	15	入院患者・家族の「ケア」満足度（%）	（計算方法）	分子	【調査月の入院患者のうち、満足度調査に「満足」、「やや満足」と答えた患者数の割合】	84.9	%
					分母	【調査月の在院患者数】		
				（収集時期）		年1回（2019年度6～7月調査）		
				＜指標解説＞		医師・看護職・介護職・リハビリ・コメディカル（薬剤、栄養など）事務（MSWなど）が提供する「ケア」の満足度の結果です		
チーム医療	アウトカム評価	16	入院患者・家族の「生活」満足度（%）	（計算方法）	分子	【調査月の入院患者のうち、満足度調査に「満足」、「やや満足」と答えた患者数の割合】	56.8	%
					分母	【調査月の在院患者数】		
				（収集時期）		年1回（2019年度6～7月調査）		
				＜指標解説＞		食事内容、プライバシー、病室の清潔さ・静けさ、ご家族への対応など、サービス全般に関する満足度の結果です		
チーム医療	アウトカム評価	17	外来患者の評価 受診・相談で患者さんの意思や思いを尊重しているか（%）	（計算方法）	分子	【分母のうち、受診や相談の時、患者さんの思いを尊重する対応をしていますかの質問に「していると感じる」と答えた患者の割合】	81.6	%
					分母	【調査に答えた外来患者数】		
				（収集時期）		年1回（2019年度3月調査）		
				＜指標解説＞		当院の外来アンケートは、患者さんが当院の診察を受けて経験したことをもとに質問を設定しています　患者さんの本音をしっかり受け止めます		
リハビリ	プロセス評価	18	リハビリテーション介入までの日数（日）	（計算方法）	分子	【分母の内、入院日からﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝを最初に算定された日までの日数】	3.8	日
					分母	【調査月の入院症例のうち、リハビリを実施した症例数】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		早期のリハビリ開始により、身体機能の維持や褥瘡の防止、そしてADL、QOLの改善に繋げていきます		
リハビリ	アウトカム評価	19	患者離床率（%）	（計算方法）	分子	【リハビリテーション(PT、OT、STいずれか)の実施により離床した患者数】	47.4	%
					分母	【調査月のリハビリを実施した患者数】		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		リハビリ実施におけるもっとも大きな成果の一つです　患者さんを寝たきりにさせない為に、個々の病状に応じた訓練プログラムをお作りします		
栄養	プロセス評価	20	特別食加算食比率（%）	（計算方法）	分子	【調査月の特別食加算給食数】	47.1	%
					分母	【調査月の基準内給食数】（※経管栄養を除く基準内給食数）		
				（収集時期）		毎月（年12回）		
				＜指標解説＞		病院における食事は医療の一環です　医師との連携の下、治療に直接つながる栄養量を提供しております		

ベトレヘムの園病院　QI（クオリティ インディケーター）

（2021年1月28日更新）

領域	評価区分	項目	指標名	算出方法・時期		2020年12月実績	
栄養	プロセス評価	21	行事食提供回数 患者さんの視点に立った 食事提供の回数（回）	（計算方法）	【調査年度の行事食提供回数】	38	回
				（収集時期）	年1回（2020年度実施予定回数）		
				<指標解説>	季節ごとの食事に加え、カトリックの暦も織り交ぜ、一年を通して多様な行事食の提供に努めております		
地域連携	プロセス評価	22	学習支援「はなみずき」の 利用登録数 （人）	（計算方法）	【調査月の学習支援の利用者登録数】	新型コロナ ウイルス流行 の為、調整中	人
				（収集時期）	毎月（年12回）		
				<指標解説>	地域における公益的な取組みとして、当院では「勉強する習慣を付けさせたい、授業についていけない」というお子さんを支える活動をしています		
地域連携	プロセス評価	23	地域交流カフェ「ベトカフェ」の 調査月の延べ来客数 （人）	（計算方法）	【調査月の地域交流カフェの延べ来客数】	新型コロナ ウイルス流行 の為、調整中	人
				（収集時期）	毎月（年12回）		
				<指標解説>	地域における公益的な取組みとして、当院では地域の方々の交流や気軽に生活相談できる場となるカフェを運営しています		
広報活動	プロセス評価	24	ホームページブログの 累計更新回数 （回）	（計算方法）	【ホームページブログの 累計更新回数】	199	回
				（収集時期）	毎月（年12回）		
				<指標解説>	病院での様々な行事、身近な出来事、各部署の取組を積極的に情報発信しています		
広報活動	プロセス評価	25	広報誌「ベトレヘムの風」の 発行部数 （部）	（計算方法）	【調査月の広報誌の発行部数】	250	部
				（収集時期）	奇数月（年6回　※前発行分のデータを掲載）		
				<指標解説>	患者さんや関係施設の皆さんに、より当院を知っていただい、という思いを込めています　働く職員の素顔が良くわかる誌面作りを心掛けています		
研究活動	プロセス評価	26	外部学会・研修会への 演題発表回数 （回）	（計算方法）	【調査年の外部団体主催の学会、研修会への演題発表回数】	4	回
				（収集時期）	年1回（2020年度見込み）		
				<指標解説>	より良い医療・介護サービスの提供の為に、職員一人ひとりが研鑽に励み、その成果を外部の学会や研修会で発表しています		